

別紙

事業について、具体的かつ詳細にご記入ください。
不明箇所についてお問い合わせする可能性があります。

1. 事業名		
○○○○○○○○○○事業		
2. 事業連携先（連携協定があれば協定書の写しを添付）		
名称	代表者職・氏名	担当者連絡先
●●大学△△ゼミ	△△△△教授	TEL: MAIL:
3. 事業対象市町村・地域		
○○村 ※複数市町村で実施する場合は全てご記載ください。		
4. 市町村総合計画等における位置づけ		
令和 年 月策定○○村 総合戦略において、基本目標1「○○○○」を達成するための施策として位置づけています。（総合戦略資料添付）		
5. 地域課題・事業実施の背景		
村の主要産業である観光業において、夏季に比べ冬季の入込客数は1/5に落ち込んでいます。●●大学△△ゼミ、○○地域づくり協議会と連携し、安定した雇用の創出のため、冬季の域内消費拡大に向けて取組を実施します。		
6. 事業概要（箇条書きで概要を記入すること。詳細は9. 事業内容に記入）		
さらなる冬季の域内消費拡大に向けて以下の取組を実施します。 ・村特産の冬野菜を使ったレシピ開発および販売 ・村特産の冬野菜収穫及び料理体験などガストロノミーツアーリズムの実施 ・冬野菜を含む村特産品の6次産業化、販路拡大事業の実施		
7. 目指す事業効果（複数年度にまたがる計画の場合、単年度ごとに目指す事業効果を記載すること）		
・レシピ開発・販売による効果 R6 200食×1,000円×5ヶ月=1,000,000円 R7 300食×1,000円×8ヶ月=2,400,000円 ・ガストロノミーツアーリズム実施による効果 R6 20人×12,000円×3ヶ月=720,000円 R7 30人×12,000円×3ヶ月=1,080,000円 ・6次産業化、販路拡大による効果 R7 200人×1,000円×8ヶ月=1,600,000円		
8. 事業期間（複数年度にまたがる場合についても、その期間を記載）		
(着手) 令和 6年 9月15日 ~ (完了) 令和 8年 3月22日		

効果は客観的に評価できる指標など
わかりやすくご記載ください。

9. 事業内容 (事業詳細、スケジュール等を記載 複数年度にまたがる場合は当該年度分を記載 最大2ページまで)

【事業詳細】

- ・村特産の冬野菜を使ったレシピ開発および販売
 伝統野菜のさらなる普及のため、新レシピを開発し、村内飲食店で販売する。●●大学△△ゼミ及び○○地域づくり協議会と連携することで、多様な世代が好むレシピを開発し、若者向けの効果的なPR方法を検討する。
- ・村特産の冬野菜収穫から料理体験などガストロノミーツーリズムの実施
 野菜収穫や料理体験など地域資源を活用したガストロノミーツーリズムを展開する。●●大学△△ゼミ及び○○地域づくり協議会と連携することで、子育て世帯や若者向けの効果的なPR方法やニーズの高いツーリズムの企画を実施し、閑散期における誘客を図る。
- ・冬野菜を含む村特産品の6次産業化、販路拡大事業の実施
 野菜や木材などの地域資源を活かした6次産業を推進する。●●大学△△ゼミ及び○○地域づくり協議会と連携することで、新たな視点でのブランディングやECサイトを立ち上げての販売、都市圏での商談会への参画を目指す。

【スケジュール】



10. 事業の対象者・対象者の想定人数

(実施事業のターゲット層およびその想定人数を記載)

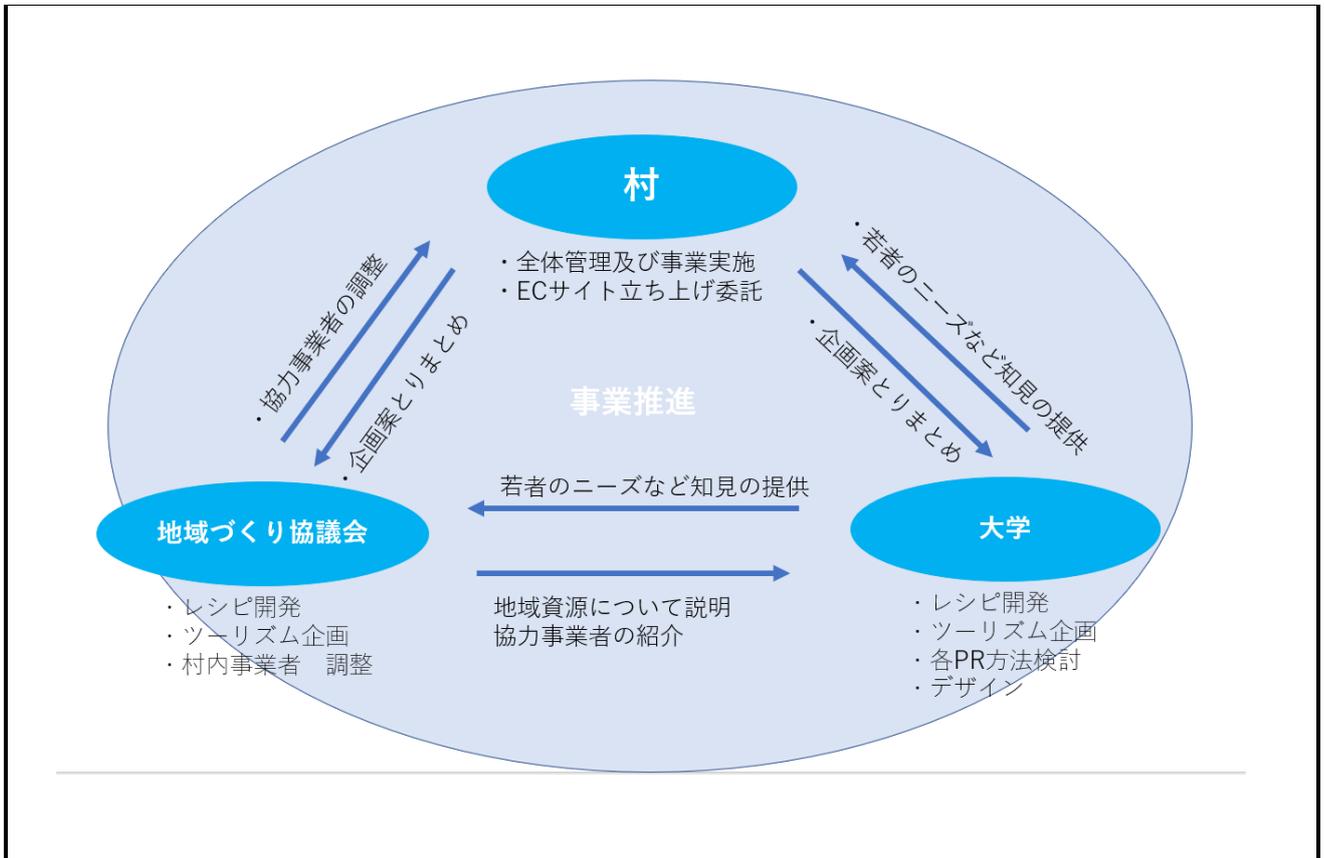
現時点で想定できる人数を具体的にご記載ください。
 積算根拠などについてもご記載ください。

○○村 公式インスタグラム フォロワー1,000名 (現在980名 7月1,000名予定)
 過去5年村内宿泊者9,000名 (過去5年実績数 合計)
 過去5年ふるさと納税者3,000名 (過去5年実績数 合計)
 ※上記対象者等の関係人口に向けた情報発信を各事業で実施

11. 事業連携先間での具体的な連携手法 等

(役割分担がわかる体制図を記載し、代表市町村には◎を付すこと)

表や相関図など事業執行体制がわかるようにご記載ください。



- ※ (1) 年度別事業計画表及び事業経費明細書を添付すること。
 (2) 必要に応じて参考となる資料を追加添付すること。

年度別事業計画表

(単位：千円)

年度	事業内容	事業費	事業費負担区分				事業 連携先 負担
			国 補助金	県 補助金	市町村等費		
					一般財源 自主財源	その他	
初年度目	レシピ開発・販売	6,000		3,000	2,000		(大学) 1,000
令和 6 年度	ツーリズム実施	6,000		3,000	3,000		
	6次産業化等	7,200		3,500	2,700		(地域づくり協議会) 1,000
2年度目	レシピ開発・販売	3,000		1,500	1,000		(大学) 500
令和 7 年度	ツーリズム実施	6,000		3,000	2,500		(地域づくり協議会) 500
	6次産業化等	4,000		2,000	2,000		
計		32,000		16,000	13,000		3,000

※(1)事業全体を把握するため、関連する補助対象外の事業も含めた内容を記載すること。

(2)「その他」欄の()内には、収益、分担金、負担金及び指定寄付金の種別を記載すること。

(3)「事業連携先負担」欄の()内には、事業連携先の名称を記載すること。また複数の連携先がある場合は、その内訳が分かるよう記載すること。

当該年度分のみご記入ください。

事業経費明細書

(単位：千円)

	事業費	節	金額
令和6年度	レシピ開発・販売	報償費（村内飲食店 レシピ監修 協力費）	300
		報償費（レシピお披露目イベント スタッフ）	100
		旅費（大学関係者 交通費・宿泊費）	300
		需用費（レシピ開発に要する材料費等）	2,000
		需要費（広報媒体作成に要する費用）	2,000
		役務費（電話料金・郵送料）	200
		委託料（PR費用）	800
		使用料及び賃借料（ミーティング・試作のための会議室等 使用料）	200
		使用料及び賃借料（レシピお披露目イベント 使用料）	100
	ツーリズム実施	報償費（村内事業者 協力費）	600
		旅費（大学関係者 交通費・宿泊費）	300
		需用費（消耗品購入）	600
	6次産業化	委託料（PR費用）	1,000
		委託料（ツーリズム実施 材料費、場所使用料、関係者調整 等）	3,500
		報償費（村内事業者 協力費）	500
		需用費（消耗品購入）	500
		委託料（PR費用）	1,000
		委託料（ECサイト開設費）	5,000
	備品購入費（パソコン購入） ※対象外	200	
合 計			19,200 うち対象外経費 200

※関連する補助対象外の事業も含めた内容を記載すること。